

# 令和5年度包括外部監査の監査テーマについて

## 1 包括外部監査の実施

- ◇ 地方自治法に基づき、毎年度中核市の義務として、包括外部監査人が必要と認めるテーマを選択し、実施するもの
- ◇ R5年3月議会において包括外部監査契約の締結について議決を経て、今年度の契約を締結

## 2 包括外部監査人

なかざわ まさと

- ◇ **中澤正人 税理士**

所属事務所： あおい税理士法人

### 3 監査テーマ

---

市民税・資産税等の市税、保険料及び使用料等の賦課及び徴収事務の執行について

### 4 監査テーマの設定理由（要約）

---

市税は、長野市の令和3年度一般会計決算で歳入総額1,759億円の33%(583億円)を占める最大かつ重要な財源となっているが、人口減少下において、さらには新型コロナウイルス感染症等により社会状況が変化した中で、健全な財政運営を行うためには、安定した歳入の確保、特に基幹税収である市税の確保は極めて重要な課題である。

そこで税負担の公平性を確保し、市税に関する賦課、徴収の事務が正確かつ効率的で効果的に執行されているか監査を実施することは、重要かつ必要であると考え、当該事件を監査テーマとして選定したもの

## 5 今後の予定

年 月	内 容
令和5年6月 ～ 11月	関係資料等の閲覧 関係課への質問及び聴取
12月	報告書ドラフト版（原案）作成
令和6年1月	最終報告書完成
2月	市長への報告（結果報告書の提出） 市議会、監査委員等へ結果報告書の提出

### <各部局へのお願い>

包括外部監査は、市税の賦課、徴収を主に行う市民税課、資産税課、収納課のほか、保険料及び使用料等を取り扱う所属につきましても監査の対象となりますので、担当業務が該当した際にはご協力をお願いします。